

平成25年度第1回あま市地域福祉計画策定委員会 議事録

開催日：平成25年5月31日（金）

開催時間：午後2時00分から

場 所：あま市甚目寺総合福祉会館
1階 会議室

1. あいさつ	
事務局	<p>本日はお忙しい中、定刻にご参集いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>それでは、只今からあま市地域福祉計画策定委員会を開催させていただきます。この策定委員会は「あま市審議会等の会議の公開に関する要綱」第3条に基づき公開で開催します。</p> <p>それでは、開催にあたりまして、木全委員長よりごあいさつをお願いします。</p>
委員長	(委員長あいさつ)
事務局	ありがとうございました。続きまして、村上市長よりごあいさつを申し上げます。
市長	(市長あいさつ)
事務局	<p>ありがとうございました。なお、市長はこの後、他に公務がございますのでここで退席をさせていただきます。</p> <p>最初に本日の配布資料の確認をさせていただきます。次第、委員名簿、配席図、要綱、平成25年度あま市地域福祉計画策定スケジュール、計画策定資料です。配布もれはありませんか。</p> <p>なお、「地域福祉に関するアンケート調査報告書」につきましては、事前配布しており、本日ご持参をお願いしておりましたが、お忘れはございませんか。</p> <p>また、策定委員の皆様をここでご紹介させていただきます。</p> <p>(委員紹介)</p> <p>それでは、議事の進行を木全委員長をお願いします。</p>
2. 協議事項	
(1) 地域福祉に関するアンケート調査報告書について	
委員長	(1) 地域福祉に関するアンケート調査報告書についてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。
事務局	(計画策定資料により説明)
委員長	何かご意見ご質問ありますか。
委員	すみません、失礼いたします。特にこのアンケートの中で言葉の重みというのか、保障する具体的な道筋にもう少し具体的につなげられる何かが欲しいと思う。

	<p>おそらく、これからの話になるかもしれませんが、多くのことを逆にこのアンケートは示しているなど。あま市だけの問題でもない。全ておそらくこのような内容で悩んでいるなどということ。10 ページの、6 割は地域の人につきあいがあるが 3 割は挨拶をする程度につきあいが少ない。あるいは半数以上の人は地域の人と相談し助け合うことも必要だと言っている。一方、ずっと住みたいか住みたくないかという、やはり愛着を感じている、あるいは住みたいというようなところになっているかなと思いました。それから、色んなことの中で障がい者を見ると、根底には、そういう場を知る、そういう方々と一緒になって生活をする、あるいは基本的な幼児期の頃から保育園の頃から共にもの考えて行動するという基本的なところをどうやってもっていけば、どうやって表現していけばいいかということもこれから考えていかなければいけないかなということを感じました。</p> <p>特によかったのは、困っている世帯の安否の声掛けは、といったときに、62.9%は出来るということで、やはり 3 分の 2 に迫ろうとしているような手助けをお互いしていかなければいけないという気もいたしました。また、ボランティア活動も 21 ページのところでも、本当にこの活動をしてよかったという共通の理念が芽生えているんだな、この社会では、という気がしました。</p> <p>また、特に災害時における活動のところですけど、避難場所を知らないという人が 19.2%ある中で 5 人に 1 人が知らないということで、まず、伝達ということ、その元になる広報、あるいはそういう機会を上手にとらえる場を設けてもらわないと進んでいけないのではないかなという気がいたしました。</p> <p>また、市として特に力を入れて取り組むべきと思われる福祉施策についても高齢者が安心して暮らせる、いわゆる在宅の福祉施策の要望が 6 割あるということ、あるいは、円滑な移動のための公共交通機関の整備の要望が 43%ですから、全てこれらは必要なことばかりですけれども内容を進めて、より充実したものにしていかなければいけないということもまた考えさせられました。</p> <p>それで、特に 30 ページなんかは、本当に福祉サービスっていうのは行政だけのものじゃない。やはり住民も、そして関わる業者もボランティアも一緒にやるんだということをもっとこのアンケートの中から、これからの方法というものを基本にしてやっていくのかなという感じがしました。感想でございますがよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>ご意見はございませんでしょうか。よろしいですか。</p> <p>たくさんの課題をあげていただいたということで、それぞれ、また、皆さん個人でお持ちかも知れませんが、それに対しての基本理念・基本目標に進みたいと思いますので、それではご意見・ご質問は</p>

	ないということで、次に進ませていただきます。
(2) 地域福祉計画の策定について	
委員長	(2) 地域福祉計画の策定についてを議題としたいと思います。事務局より説明をお願いします。
事務局	(平成 25 年度あま市地域福祉計画策定スケジュールにより説明)
委員長	はい、ありがとうございます。ご意見・ご質問がございましたらお願いします。
委員	<p>相談できる人、集える場所、まさかの時、困ったことを支える仕組み、これは本当にそうですけれども、知人がボランティアをやっておりまして、ご主人がギター弾いて、本人が歌って、それから時々そういうことに興味がある人を一緒に連れて、どういうところへ行ったらっしゃるの？と聞いたら、老人ホームや老人施設をまわっていると。コストはタダで。すごく喜んでくださるし、うれしいって。そういう方たちをいかに活用するか。ああわたしも一回行ってみたいな。子どもにも歌わせるのはいいものですから、特に男性だといいですねって話したんですけど。</p> <p>団地なんかには割合空き家があるんですね。町が買って、そして一人暮らしでお金がない時に負担がなくなるまで、町が負担している。1人暮らしの方が亡くなった時、町が家をもらって利用するということを今やっている民生委員さんに聞いたことがある。どこでかというのは忘れたんですけど、そういう風だったら割合空いてるんですよ。そういう人たちの家を上手に提供していただいて、たとえば町内だったらみんな集まるだろうしお茶の一杯も出せるし。「いいですね」って話したんですけど、あま市にそういうシステムはないですか？お金がなくてもその家を提供して貸す。</p>
事務局	ないですね。
委員	<p>ないですか。そうですか。そういうことを聞いたんです。すごくいいことをやりつつあるよって言われたんですけど。</p> <p>そういうふうに支え合う絆っていうのはやはり、何か関係を持って、あの人いいかしらではなく、町内でやっていくのが一番いいような気がします。</p>
委員長	続いて、お願いします。
委員	このワークショップの進め方の中で先ほど言われましたように、居場所、近所付き合い、人材育成の話、また更にボランティアの活動は、この目標 1、2、3 は全て関わっていると。良い事例報告は全部重ねあいながらお互いに 1 つのものを作りあっているんだな、というような貴重なお話をしていただきましてありがとうございました。1 つのシステムづくりをどうしたらいいかなと新たな提案を僕も賛同いたします。

<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。ちょっと、委員として提案ですけど、今の説明で、策定計画のスケジュールに基づいて地域懇談会で、これまでのアンケートをもとに課題を検討して、解決策を出して、分担して解決の方向へというスケジュールはよく分かりますけれども、せっかく今日貴重な時間お集まりいただいて各分野の代表の方がいらしてしますので、例えば、3ページの災害時の対策整備というところで9割以上の人が、乳幼児や高齢者に対して災害に備える取り組みをした方が良いというのがあります。それで、東日本大震災で見えてきたところは、例えば、日本では粉ミルクを水で溶くというのは認められていなかったということで、水がなかったんですね。外国にいるお母さんがポットを緊急輸入してというのがあったり、食料としてアレルギーなんて考えたことがなかった。そういう形で具体的に今その分野でご意見をお持ちの方はここで出していただいて、もちろん懇談会もいろんな形で進めていくんですけども、せっかく貴重な時間ですので、もしそういうのがあれば、事務局やコンサルさんの形でさまざまな具体的なことは考えられてると思います。ちょっと時間があるので、もしそういう形で意見がございましたら、ぜひお聞かせいただきたいと思いますがいかかでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>今のご質問等にちょっと関係ないんですけども、この策定委員会というのは、いわゆる総論でいくのか各論でいくのかごっちゃになっている気がするんですよ。言うなれば、崩壊したコミュニティをいかに立て直すかというのが、この会の目的のような気がします。だから、総論、各論いっぺんにやっていたら話がなかなかまとまらない気がします。ちょっと運営について事務局の方をお願いしたいのですが、どういう趣旨があるのかお聞きしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回、先ほど年間スケジュールということで委員さんにおかれましては、今日の第1回目、そして第2回目は10月ごろとありますが、私どもといたしましては、この計画をつくる中で、先ほど私どもが説明させていただきましたように、昨年、色々アンケートをした中の問題点を報告させていただきました。それに基づいて基本目標3つをあげさせていただきました。そのことについて委員の方に色々ご意見をいただくわけですが、いずれにしても問題点があったと今日初めて提示させていただきました。また第2回目は10月ですが、それまでに何かご意見があればまたお出しいただければと思っております。</p> <p>それで、地域懇談会。これは8月、9月にかけて実施をしますが、これは各福祉関係団体の代表者の方に集まっていただいて3日間の3回、こちらの甚目寺総合福祉会館の方で会場を利用して、2週間おきとかそういうような形でこのようなグループワークで色々意見をいただいて、市民からいただいた意見を取りまとめまして2回</p>

	<p>目の策定委員会を実施してまいりたいと思います。</p> <p>特に、この地域福祉計画は、総合計画のすぐ下の計画になりまして、現在、あま市に高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障がい者計画及び障害福祉計画、次世代育成支援対策地域行動計画というのがあるが、このように先ほどの問題点を逐次解決していくために、今回第1次地域福祉計画を策定させていただく。そういう中で、ご存じのように細かい各論というのを社会福祉協議会等が活動している状況を見極めながら今後どういう風にしていったらいいかということで社会福祉協議会の方でそういう具体的な施策等を載せさせていただいて進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>今のご質問で、総論か各論かという話があったんですが、この地域福祉計画の基本というのは基本的なところの骨子を確認するということ。このあと引き続いて地域福祉活動計画の具体論の論議が行われますので、そこで先ほど出た集える場所だとかこういうのを具体的にどうしていくのか、絆づくりをどうするのか、あと、その他もですね、具体論を色々煮詰めていくという、2段階になっておりますのでよろしく願いをしたいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。私の方もちょっと、たまたま具体的な意見が出て、こういうふうに分野からの代表の方がお集まりいただく時間があまりないものですから、一言あったらということでお話しさせていただきました。</p> <p>この件に関してご質問はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>計画策定資料の中で、体系図とか色々書いてあるんですが、もともとのこのアンケートの回答者というのがかなり子育て世代や働き世代が極端に少ないですね。なので、どうしても高齢者とかこれから高齢に向かっていく世代の意見もかなり入ってきて、その中で分析とかまとめの中でできているのかなと。</p> <p>先ほどのこれから行われるワークショップについても、どなたが参加されるのかなと思ったら、今お答えがあって、福祉関係団体の方で、ぜひそういうところにも普通の子育てをしているママさん達とか、そういう世代を集めないと、どうしても地域福祉計画ということで、そこが中心になるかもしれないんですが、ぜひこういった目標の中でも子どもとか色んな方が安心して暮らせる町づくりとか、市民力を活かしたいということであれば、幅広い世代でぜひワークショップ、地域懇談会をやっただけでより良いものになるのかなと思います。</p>
委員長	<p>はい、ありがとうございました。他にご意見ご質問よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ご意見ご質問がないようですので次に進みます。</p>

(3) その他	
委員長	<p>(3) その他を議題とします。その他ご意見ご質問はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。ご意見ご質問がないようですので、本日の協議事項は全て終了いたしました。事務局の方お願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。先ほどもお話しさせていただいたわけですが、第2回目は10月ということで進めてまいるわけですが、先ほども地域懇談会ということで特に8月、9月。先ほども委員さんにいただきましたように子育ての団体等も入れまして幅広い意見をいただいて懇談会を進めてまいりたいという風に思っています。このような問題点の資料を事前にお配りするのが本来だったんですが、一度よく見ていただきまして何かご意見等があれば、また私ども社会福祉課の方へご一報いただければ助かるためよろしく申し上げます。</p> <p>委員さんにおかれましては今日出ていただきました報酬等につきましては後日振り込みをさせていただきます。</p> <p>本日は大変お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございました。</p> <p>社会福祉協議会の活動計画については休憩を入れましてお話をさせていただくこととなりますので、よろしく申し上げます。</p>